



T12

コールドフォーミング マシン



エルンスト・グローブ社
冷間成形機 & スロッティングマシン

ローアガッセ 9
Box 830
CH-8708 メンネドルフ

Tel. +41 44 922 77 00
info@ernst-grob.com
www.ernst-grob.com



内歯、外歯スプライン付きクラッチディスクキャリアの冷間転造

制御 ファナックまたはシーメンス

冷間転造のワーク径

下限レンジ(mm)	Ø 50-250
中間レンジ(mm)	Ø 100-300
上限レンジ(mm)	Ø 150-350

ストロークスタンピングのワーク径

レンジ(mm) ~まで Ø 250

歯数 独立的なプログラムが可能

T12 型 コールドフォーミングマシン

テクノロジー

GROB社の冷間成形工程はシンプルでどんなものにも対応することができます。成形工程は成形中のシリンダー全長に渡って数々の成形段階に分けられます。この工程により、生産されるワークは通常の冷間成形で得られる典型的な利点である冷間強化処理、材料ミクロ構造の増大、材料節約、低変形リスク等にプラスして素晴らしい精密さと表面処理が可能です。内製のトルクモーターで、ワークの高速インデックスが可能となり、サイクルタイムの最大限の短縮が可能となります。

典型的なアプリケーション

主な用途は、シートメタル部品やスプラインの冷間成形に加えて、T12型機は冷間成形機のユニバーサルおよびモジュラー設計のコンセプトにより、スピニング、冷間成形、ストロークスタンピング、コールドリダクション、ソリッド材の大きなモジュールのスプラインの加工が可能です。

利点

この最先端のマシンコンセプトは、最適な部品品質を提供しながら、ワークピースの回転あたり非常に高い送り速度を生成します。動作性の高いマシン軸により、単純な操作とコントロール制御補正、スプラインアライメントや、柔軟な復旧動作、製品管理の多様化が可能となりました。わずか数分の型替え時間で、お客様に柔軟な計画の可能性とジャストインタイム生産を提供します。

T12型機は他のGROBマシンと連動させることで、プリフォーム (R3 スピニング機)、およびスプラインコンポーネント (S8 スロットマシン) 下流加工の完全自動生産ラインへ容易に拡張することができます。

T12 型 コールドフォーミングマシン

- ▶ グローブ品質
- ▶ 非常に短いサイクルタイム
- ▶ 高いプロセスの安定性
- ▶ 汎用性、最小限の型替え時間
- ▶ サービスとメンテナンスが容易

